上田市教育委員会9月定例会会議録

- 1 日 時 平成27年9月17日(木) 午後3時から午後4時45分まで
- 2 場 所上田駅前ビルパレオ5階 上田市教育委員会 第一会議室
- 3 出席者
 - 委 員

教育長小林 一雄教育長職務代理者城下 敦子委員山崎 順子委員寺島 滋委員北沢 秀雄

○説明員

西入教育次長、浪方教育参事、倉島教育総務課長、小井戸学校教育課長、瀬間生涯学習課長、宮崎人権同和教育政策幹、浅野文化振興課長、滝沢スポーツ推進課長、柳沢 真田地域教育事務所長、清住武石地域教育事務所長、村山第一学校給食センター所長、 土屋塩田公民館長、山崎上田図書館長

1 あいさつ

2 〈協議事項〉

小林教育長

それでは、議事に入ります。

本日の協議事項のうち、協議題の1「学校給食の運営について」は、成案となる前の内容について協議検討をするものであり、この議題は非公開で審議することが適当と思われます。 非公開とすることに御異議ありませんか。

全委員

異議なし

小林教育長

御異議がないので、本件については非公開で審議を行うことと決定します。なお、審議については、本日の最後に行うこととします。

(1) 学校給食の運営について(教育総務課)

(2) 上田市生涯学習基本構想策定委員の委嘱について(生涯学習課)

○ 資料1により瀬間生涯学習課長説明(要旨)

上田市生涯学習基本構想策定委員会設置要綱第3条の規定により、18名の当該基本構想 策定委員を任命したい。任期は、平成27年9月29日から基本構想策定の日までである。

○ 質疑

寺島委員

委員の定員は18名と決まっているのか。

瀬間生涯学習課長

生涯学習基本構想策定委員会設置要綱第3条のなかで18名以内で組織すると定められている。

寺島委員

上田市の構想のなかでも長野大学の公立化、また、大学と連携してといわれている。生涯 学習については大学もフィールドとなってくると考える。そういうことでは、大学の関係者 が1名くらいいてもよいのではないか。

瀬間生涯学習課長

社会教育委員として委員に入っているが、早坂淳さんが長野大学の準教授ということで学校教育の関係でも入っている。

○ 全委員 了承

3 〈報告事項〉

(1) 学校教育関係寄附の状況 (学校教育課)

○ 資料2により小井戸学校教育課長説明(要旨)2名の県外の方からふるさと寄附金をいただいた。これで27年度累計は23件で金額は、752,010円である。

○ 全委員 了承

(2) 西部公民館施設整備に係る意見書について(生涯学習課)

○ 資料3により瀬間生涯学習課長説明(要旨)

西部公民館施設整備について、上田市地域自治センター条例第7条第1項の規定に基づき、市長から意見を求められた上田西部地域協議会から、意見書が提出されたので報告する。老朽化、部屋数、慢性的な駐車場不足で早急に快適で安全な学習環境を整備する必要があるため、新たな公民館の建設を早急に進められたいという内容である。27年度に用地取得と建物の実施設計、28年度には建設工事及び外構の実施設計、29年度にかけては外構工事を行うということで3年計画で進めたい。また、新たな公民館は、上田警察署跡地に平屋建てを建設し、併せて十分な駐車場と広場を確保する。

○ 質疑

北沢委員

現在の西部公民館の跡地利用についてはどのように考えているのか。

瀬間生涯学習課長

まだ正式に市の意思決定がされていないが、地域からも放課後児童施設という要望が出ている。基本的には新たな用地として建て替える。全般的に施設が老朽化しているなかでそれをまた使った場合、耐震化などで財政面でも負担になってくる。跡利用については、検討させていただきたい。

城下委員

予算化はされているのか。

瀬間生涯学習課長

今年度、実施設計に入りそれが具体的に積み上がると来年度予算が積み上げになるので、 それを受け、これから具体的に協議していく。それを集約したなかで、来年度予算に反映し ていきたい。

城下委員

上田市内の公民館で、改築が必要なところはあとどこがあるのか。

瀬間生涯学習課長

西部公民館の次は、神川地区の拠点ということで地域から要望があった神川第一、第二保育園を統合するのに併せて神川地区公民館を改築する予定だが、ここが築56年になる。現在の地区はハザードマップの危険地域に入っていることから地元からも要望があり、城南製作所跡地に民間施設を含めて一体的に整備する計画がある。そのほかに、古くなってきてい

る中央公民館や塩尻地区公民館があるが、まだどのようにするかは決まっていない。

○ 全委員 了承

(3) 文化振興関係寄附の状況 (文化振興課)

○ 資料4により浅野文化振興課長説明(要旨) 6名の県外在住の方からふるさと寄附金をいただいた。累計は50件で、金額は655, 233円である。

○ 全委員 了承

(4) 真田氏、上田城紹介コンテンツ製作中間報告(文化振興課)

○ 資料5により浅野文化振興課長説明 (要旨)

上田城ARアプリ及び博物館シアター映像制作業務の進捗状況について、委託先は㈱コンテンツビジョンで業務期間は6月1日から12月25日までである。各業務については、上田城ARアプリ、博物館シアター映像があり進捗状況は各業務とも約50%である。

○ 質疑

山崎委員

ARアプリは、例えば、本丸に行き何かに携帯電話などをかざすと画面が出るのか。

浅野文化振興課長

今、考えているのは、そのポイントの近くに行くと自動的に画像が立ち上がる仕組みを考えている。

山崎委員

スマートフォンを持って、電源が入っていれば見れるのか。

浅野文化振興課長

アプリケーションが入っていれば見れる。

小林教育長

上田城というソフトを立ち上げればいいのか。

浅野文化振興課長

アプリケーションを入れておいていただくと、バーチャル上田城といったコンテンツが自動的に立ち上がる。そのポイントの近くにいくと、そのポイントを説明するようなものが出てくるということである。

城下委員

アプリは無料か。

浅野文化振興課長

無料である。

- 全委員 了承
- (5) スポーツ関係市長表敬訪問者報告 (スポーツ推進課)
- 資料6により滝沢スポーツ推進課長説明 (要旨)

第28回北信越小学生バレーボール大会に出場した上田ジュニアが8月18日(火)に、また信越連盟上田南リーグが8月26日(水)に結果報告で市長表敬訪問をされた。また、上田西高等学校軟式野球部、斎藤颯太さん(開示塾)、舩山葵音さん(スポーツ少年団)がそれぞれの大会に出場するため、市長表敬訪問をされた。記念品として、バレーボールや試合球、六文銭タオルなどが贈られた。

- 全委員 了承
- (6) 行事共催等申請状況について(学校教育課・生涯学習課・文化振興課・スポーツ推進課)
- 全委員 了承
- 4 〈その他〉
- (1) 土屋塩田公民館長より公民館だより説明
- 全委員 了承

閉会